

宮島地域コミュニティだより 通

平成 22(2010)年 11 月発行

編集・発行／宮島地域コミュニティ推進協議会

TEL : 44-2000 FAX : 44-2196

ブログ <http://miyajima1.exblog.jp/>

考えよう！ 宮島の環境問題あれこれ

10月21日(木)に、広島県環境保健協会の住田典子先生をお迎えして、環境学習会を開催しました。何の取り組みもしないと、2100年には、今よりも6.4度も気温が上昇してしまうかもしれない。そうならないために、今、私たちの身近でできる取り組みを紹介してくださいました。クイズやカードゲームを取り入れて、テンポの良いお話に、参加者は引き込まれて、あっという間に時間が過ぎました。

《参加者の声》

3R(※)に取り組んでいますが、町民のみなさんに周知するよう取り組んでいきたい。

今回参加して参考になりました。せっかくの機会なのでもっと多くの市民の方が参加できれば良いと思いました。

住田様らしいユーモアと分かりやすく理解しやすい話をしていただき、ありがとうございました。

大量のアオサ発生はみにくい。対岸の公共下水道を早期完成させていただければよくなると思う？

宮島の植物の環境保全に対してお話いただけることを望みます。

地区に必要な温暖化対策の項目を選び、検討して、実行していく。

日常生活であまり感じていない事柄について考えなければいけないことがあり、問題提起していただき、注意していかねばと感じました。

レジ袋ぐらいの(小さな)ゴミ袋が欲しい。

宮島は、住民と比べて観光客の方が圧倒的に多人数と思うが、ゴミの量はどのような割合になっているか情報を出して欲しい。もし、観光客の方が多いのであれば何らかのゴミ削減の協力をお願いした方が良くと思う。

県内で倹約・節約術を実践している有名な方を招いて講演会を実施してはどうか。

(※) 3R・リデュース(資源もゴミも元から減らす) リユース(繰り返し使う) リサイクル(資源に戻して再び利用する)の3つの取り組みの略



日々のたより

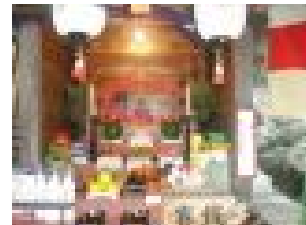
宮島踊りの夕べ



8月17日と18日に、宮島踊りの夕べが開かれました。今年は、子どもクラブの子どもたちも編笠をかぶっての参加でした。踊りだけでなく、唄や太鼓なども、若い世代に着々と受け継がれていっています。準備や片付けなども多くの人に支えられて無事終わることができました。

お地蔵さん祭り

8月24日に行われたお地蔵さん祭りを巡ってみました。笹飾りや、提灯に誘われて、路地を入っていくと、手作りの灯籠やお供え物で飾られたお地蔵様にたどり着きます。



徳寿寺のお祭りは、島内の人がたくさんお参りされていました。桜町のお地蔵さんは、町家通りを観光されている観光客の方々が立ち寄られていました。魚之棚町と港町は準備中、大西町は既に終わっていましたが、それぞれ風情がありました。お祭りの担い手が高齢化していて、いつまで続けられるだろうかという不安のある町内もあるようです。手作りの灯籠の言葉や絵も味わい深いものでした。

たのも船



9月3日に、宮島学園の1年生～4年生と、老人クラブみやま会やコミュニティ推進協議会の8名が、一緒にたのも船を作りました。今年で2年目なので、子ども達も手際よく、進めていました。紙粘土で作った人形ものせました。9月8日の夜、お祓いを受けて、海に流しました。

楽しく作れました。伝統を受け継いでいきます。

宮島学園運動会

宮島学園の運動会が、9月26日（日）に行われました。学園と老人クラブみやま会の合同運動会です。24日には、会場となる中学校グラウンドの草抜きをしました。生徒、教職員、PTA、みやま会の会員など、大勢で作業をしました。

氏神祭

10月15日は氏神祭がありました。幼稚園のみこしや、宮島太鼓、杓子みこし、子どもみこしなどで、にぎわいました。宝くじの助成金で新調した法被を着て、大人も子どもも頑張りました。



吉和村と宮島町の姉妹縁組時代から縁のある吉和地域からも、子どもたちが参加しました。こうしたつながりが続くのはうれしいことです。